



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 メディキット株式会社

上場取引所 東

コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 宣文

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門担当 (氏名) 中島 崇

TEL 03-3839-8870

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	9,623	3.8	1,891	16.3	1,945	14.9	1,065	15.4
2020年3月期第2四半期	10,007	10.3	2,261	20.6	2,284	17.7	1,258	20.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,065百万円 (16.8%) 2020年3月期第2四半期 1,279百万円 (17.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	62.85	
2020年3月期第2四半期	74.25	

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	49,071	42,386	86.4
2020年3月期	49,023	42,169	86.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 42,386百万円 2020年3月期 42,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		100.00	100.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,996	0.5	3,863	10.8	3,937	10.2	2,655	8.1	156.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	18,880,000 株	2020年3月期	18,880,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,924,720 株	2020年3月期	1,924,720 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	16,955,280 株	2020年3月期2Q	16,955,321 株

(注)当社は2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染防止拡大の観点より、電話会議システムを使用した機関投資家及びアナリスト向け説明会(電話会議)を2020年11月27日(金)に開催する予定です。

当日使用する四半期決算説明資料は、開催にあわせて当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により経済活動が大きく落ち込み、政府による経済対策が行われました。これにより経済活動には持ち直しの動きがみられておりますが、7月に入り感染者数が再び増加するなど新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への懸念は払拭されておらず、景気の回復力は弱いものとなっております。

当社グループの属する医療関連業界におきましても、医療現場が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応に追われたことや、感染リスクが強く意識される中、緊急性を要しない治療を控えるなどの動きがみられ、治療件数が一時的に大きく減少いたしました。こうした状況は徐々に落ち着きを見せつつありますが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への懸念は残されており、依然慎重な対応が行われております。

このような中で当社グループは、医療現場での感染リスクに配慮し営業活動を一部自粛する一方、製品の供給に関しましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により社会が混乱する中においても問題が生じることがなきよう、生産現場での感染防止対策等に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高9,623百万円（前年同四半期比3.8%減）、営業利益1,891百万円（同16.3%減）、経常利益1,945百万円（同14.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,065百万円（同15.4%減）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、3,661百万円（前年同四半期比2.4%増）となりました。静脈留置針類におきましては、2,618百万円（同7.2%減）となりました。インターベンション（アンギオ）類におきましては、3,338百万円（同7.3%減）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末比（以下前期末比という）48百万円増（0.1%増）の49,071百万円となりました。

流動資産は同33百万円減（0.1%減）の36,909百万円、固定資産は同82百万円増（0.7%増）の12,162百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、現金及び預金の減少372百万円と、受取手形及び売掛金の増加216百万円等によるものです。

固定資産のうち有形固定資産は、同224百万円増（2.3%増）の9,913百万円となりました。

無形固定資産は、同71百万円減（18.3%減）の316百万円となりました。

投資その他の資産は、同71百万円減（3.6%減）の1,932百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比168百万円減（2.5%減）の6,685百万円となりました。

流動負債は同145百万円減（3.2%減）の4,355百万円、固定負債は同22百万円減（1.0%減）の2,329百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が138百万円減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比217百万円増（0.5%増）の42,386百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が217百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は86.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ372百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には16,459百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,276百万円（前年同四半期比17.0%減）となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益1,943百万円と、法人税等の支払額906百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は792百万円（前年同四半期比80.1%増）となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出792百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は847百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。内訳は、配当金の支払額847百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日に公表した2021年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,874	4,256	4,314	2,878	169.77
今回修正予想 (B)	19,996	3,863	3,937	2,655	156.60
増減額 (B-A)	△878	△392	△376	△223	—
増減率 (%)	△4.2	△9.2	△8.7	△7.8	—
(ご参考) 前期実績	19,893	4,329	4,383	2,887	170.33

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に関して、2020年5月15日の業績予想公表時においては、感染への懸念が低減すれば医療ニーズが改めて顕在化するものと見込んでおりましたが、治療件数の減少など医療機関への影響は根強く残ることとなりました。医療機関における手術件数は回復傾向にあるものの、当第2四半期累計期間における業績の遅れを、第3四半期以降の事業活動で挽回するまでには至らないと仮定し、業績予想を修正いたしました。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進してまいります。人工透析類におきましては、市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、インターベンション（アンギオ）類におきましては、既存製品の改善改良等に加え、石灰化病変治療デバイスの更なる拡販を進めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高19,996百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益3,863百万円（同10.8%減）、経常利益3,937百万円（同10.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,655百万円（同8.1%減）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,832,717	26,459,990
受取手形及び売掛金	4,810,117	5,027,061
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	1,600,250	1,449,712
仕掛品	1,336,893	1,512,551
原材料及び貯蔵品	756,483	823,061
その他	106,997	137,742
貸倒引当金	△482	△503
流動資産合計	36,942,977	36,909,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,105,903	3,036,806
機械装置及び運搬具(純額)	2,506,318	2,438,173
工具、器具及び備品(純額)	1,512,131	1,478,010
土地	2,458,091	2,458,091
建設仮勘定	105,744	502,101
有形固定資産合計	9,688,189	9,913,184
無形固定資産	387,685	316,621
投資その他の資産		
投資有価証券	850,866	840,016
保険積立金	64,591	64,591
繰延税金資産	945,484	894,482
その他	144,011	133,990
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	2,004,203	1,932,330
固定資産合計	12,080,078	12,162,136
資産合計	49,023,056	49,071,755

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,446,580	2,308,047
未払法人税等	748,266	653,644
賞与引当金	435,541	432,488
その他	871,411	961,632
流動負債合計	4,501,799	4,355,812
固定負債		
退職給付に係る負債	349,323	349,761
資産除去債務	27,020	26,595
その他	1,975,765	1,953,163
固定負債合計	2,352,109	2,329,520
負債合計	6,853,908	6,685,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	33,201,426	33,419,218
自己株式	△2,743,525	△2,743,525
株主資本合計	42,077,736	42,295,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,198	127,215
為替換算調整勘定	—	△16,427
退職給付に係る調整累計額	△39,786	△19,893
その他の包括利益累計額合計	91,411	90,894
純資産合計	42,169,148	42,386,422
負債純資産合計	49,023,056	49,071,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,007,872	9,623,957
売上原価	5,764,722	5,829,509
売上総利益	4,243,149	3,794,447
販売費及び一般管理費	1,981,894	1,902,659
営業利益	2,261,254	1,891,788
営業外収益		
受取利息	2,272	1,989
受取配当金	10,733	8,297
受取地代家賃	19,685	20,962
売電収入	12,935	14,222
その他	11,720	22,692
営業外収益合計	57,347	68,163
営業外費用		
支払利息	3,549	3,602
投資事業組合運用損	11,035	1,545
為替差損	7,986	—
減価償却費	3,027	2,376
売電費用	6,925	6,391
その他	1,088	892
営業外費用合計	33,611	14,809
経常利益	2,284,990	1,945,142
特別損失		
固定資産除却損	5,914	1,273
特別損失合計	5,914	1,273
税金等調整前四半期純利益	2,279,075	1,943,869
法人税、住民税及び事業税	989,707	835,607
法人税等調整額	30,436	42,706
法人税等合計	1,020,143	878,313
四半期純利益	1,258,931	1,065,555
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,258,931	1,065,555

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,258,931	1,065,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,062	△3,983
為替換算調整勘定	—	△16,427
退職給付に係る調整額	10,392	19,893
その他の包括利益合計	20,455	△517
四半期包括利益	1,279,386	1,065,038
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,279,386	1,065,038
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,279,075	1,943,869
減価償却費	613,046	648,133
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37	21
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,271	△3,053
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,804	30,381
受取利息及び受取配当金	△13,006	△10,286
支払利息	3,549	3,602
投資事業組合運用損益 (△は益)	11,035	1,545
固定資産除売却損益 (△は益)	5,914	1,273
売上債権の増減額 (△は増加)	△376,185	△216,944
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△357,105	△92,439
仕入債務の増減額 (△は減少)	181,368	△110,794
その他	△70,395	△15,350
小計	2,299,409	2,179,959
利息及び配当金の受取額	13,001	10,511
利息の支払額	△7,322	△6,887
法人税等の支払額	△766,781	△906,770
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,538,307	1,276,813
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,500,000	△11,500,000
定期預金の払戻による収入	11,500,000	11,500,000
有形固定資産の取得による支出	△478,038	△792,693
有形固定資産の売却による収入	23,279	—
無形固定資産の取得による支出	△398	△3,632
投資有価証券の取得による支出	△2,000	—
投資事業組合からの分配による収入	11,901	3,502
保険積立金の解約による収入	6,717	—
長期貸付けによる支出	△1,000	—
長期貸付金の回収による収入	58	99
差入保証金の差入による支出	△580	△755
差入保証金の回収による収入	296	1,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△439,765	△792,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△762,736	△847,453
自己株式の取得による支出	△219	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△762,956	△847,453
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,798	△10,084
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	303,786	△372,726
現金及び現金同等物の期首残高	15,545,944	16,832,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,849,731	16,459,990

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。